

(第4回・最終) 契約変更の内容

契 約 変 更 年 月 日	令和 6 年 9 月 1 2 日
契 約 業 者 名	馬淵建設(株) 東京支店
契 約 業 者 の 住 所	東京都中央区日本橋本町4-15-9
工 事 の 名 称	R4国道357号市川共同溝補強その19工事
工 事 場 所	千葉県市川市塩浜三丁目地先
工 事 種 別	一般土木工事
工 事 概 要	工事用水運搬工1式 汚濁防止工1式 水替工1式 運搬処理工1式 布堀土工1式 仮設工1式
工 期 (自)	令和 5 年 7 月 1 8 日
工 期 (至)	令和 6 年 9 月 3 0 日
変 更 前 の 契 約 金 額	261,558,000円(税込み)
変 更 金 額	+ 107,030,000円(税込み)
変 更 後 の 契 約 金 額	368,588,000円(税込み)

変 更 理 由	1. 道路土工 首都高速道路株式会社との近接施工協議の結果、施工範囲の見直しを行ったため、掘削工、残土処理工、運搬処理工を変更（増）する。 2. 耐震工 首都高速道路株式会社との近接施工協議の結果、施工範囲の見直しを行ったため、鋼矢板打設工、工事用水運搬工、濁水防止工、水替工及び運搬処理工を変更（増）する。 3. 布堀・復旧工 現地調査の結果、作業土工については、数量精査（減）する。 4. 排水構造物工 首都高速道路株式会社との近接施工協議の結果、施工範囲の見直しを行ったため、作業土工、側溝工及び集水桝工を変更（増）する。 5. 防護柵工 首都高速道路株式会社との近接施工協議の結果、施工範囲の見直しを行ったため、防護柵工を変更（増）する。 6. 構造物撤去工 試掘調査の結果、地中障害物を確認したため、撤去方法を検討し、作業土工、排水構造物撤去工、地中障害物撤去工及び運搬処理工を追加する。 7. 仮設工 首都高速道路株式会社との近接施工協議の結果、鋼矢板打設に先行し掘削が必要となったため、工事用道路工及び交通管理工を変更（増）し、地盤改良工、土留め工を追加する。 8. 共通仮設費 受注者と協議の結果、運搬費及び安全費については、数量精査（減）する。また、試掘を追加する。 9. 技術管理費 受注者と協議の結果、3次元起工測量・3次元設計データの作成、遠隔臨場、地質調査、土質試験、変状調査、諸経費動向調査、施工合理化調査及び施工形態動向調査を追加する。また、営繕費を変更（増）する。 10. 工期 工期は、元設計のとおりとする。
----------------	--